

1

生保のお姉さん

ネト調教

浮気SEX

友梨かもめ

「挿入されたら本当に契約していただけますか...?」





ほら…キミが
待ち望んでいた
契約だろうか？

遠慮なく
印を押すといい！



う…あ…

ああ……



早くしないと
キミから
滴り落ちる雫が…

契約書を
濡らしてダメに
してしまうよ！

ああ…わたし…
こんな…

こんな恥ずかしいことを
自分からするなんて…

私の名前は
春野水希
(25)

どこにでもいる
平凡な絵に描いた
ような女でした

それじゃあ
行ってきます
正夫さん…

…行ってらっしゃい
水希…
夕飯は7時に用意して
おくから

半年前から
付き合うことになった
彼氏の正夫さんと
同棲を始めて一ヶ月

ありがとう…

正夫さんが
休職したのを
きっかけにウチに
住むことになった

当面の間は私が
働いて正夫さんが
家事をしてくれる生活

二人とも
人づきあい
あまり得意
でないのが
共通点――

二人で家に
いる時は
ほとんど
ゲームを
したり
アニメを
観たり
して
過ごして
いる――

セックスも
するけど
月2-3回
くらい――

お互い
淡泊で
正直
あまり
気持ち
いいと
思っ
たこ
とは
ない

まあ……
セックス
より
ゲーム
した
ら
た
ほ
う
が
楽
し
い
も
の
ね……

地味
だけ
ど
私
た
ち
は
う
ま
く
や
っ
て
い
た――

さて……定例
の
生
命
保
険
契
約
数
の
成
績
発
表
だ
が……

先
月
も
営
業
成
績
1
位
は
染
井
野
さ
ん
だ
!

セ
ク
ッ
サ
ス
生
命

ハ
ハ

ハ
ハ

ハ
ハ



報奨金は
染井野さん他
トップ3名に
贈られる!

皆も見習って
頑張るように!



ウチは遊び人に
給金を払う余裕は
ないんだよ?

す…
すみません!



…特に春野くん!

は…はいつ…

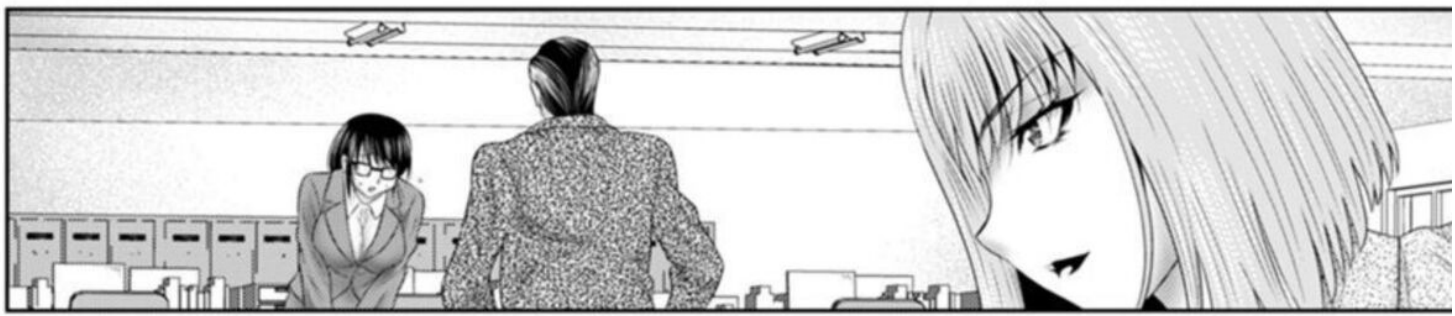
キミの成績は
わが社が始まって以来の
最下位をキープ
しているね



は…はいつ…
申し訳ありません…



まったく…
いつまでたっても
成長の無い…
今月もこのまま
だったら…覚悟を
決める事だ…







やっぱり……

返して
くださーいっ！



せ……先輩っ……

何するん
ですかあっ……!!



どれ

あっ



でも……そんなの先輩に
ご迷惑じゃ……



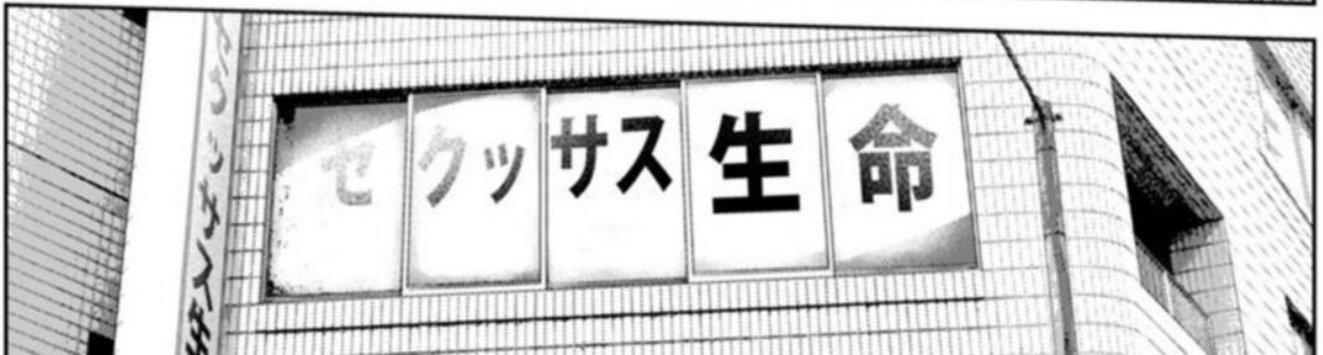
良かったら
契約の取れそうな客
紹介してあげるわ

え……？



いいのよ……
あなただったら
契約……取れると思うわ

はあ……？



生命保険
メックス





え…!?



ただ子供もない私には
保険金の受取相手を
誰にするか悩み所で…

失礼ですが春野さんには
恋人がいますか?



はい…実は
妻に先立たれて3年に
なります…
私もこの先何があるか
わからないのでね…



半年前から初めて
お付き合いしている人が…
その人になら…

わたし…男の人って
苦手だったんですけど…



いや…保険を
受け取ってもらいたい
大事な人はいますか?
…という事です

ああ…
え…つと…



そうですか…

それは羨ましい…



今のところ
両親以外では…

いや…さすが染井野さんだ
実にいい人を紹介してくれた…

いい素材だ…
才能もありそうだ

はあ？

いえ…なんでも
ありません…
実は…

私の他にも
保険加入を
検討している人たちが
いるんです…

え…
そうなんですか？

よかつたら
その人たちも
紹介しますよ！

まあゆつくり
お話ししましょうか…
どうぞコーヒー
召し上がってください！

あ…はい…
いただきます…

では具体的に…

…あれ…？







私の印鑑を
キミが契約書に
押すんだ…
簡単だろうか？

ひいっ…
誰か…誰か
助けてえッ!!



それには条件が
あるんだ

!?



な…なんでこんな事…
やめて…お願い…



保険金の受取人は
キミになつてもらおうと
思つてね!



いいね…キミは実に
美しいよ…!

なぜこの美しさを
隠そうとするのか
わからない…

いやあああああ〜ッ!!



いくら叫んでも無駄だよ…
この地下室は完全防音なんだ…



わかりません…
何を言ってる…!!



既にサインしてある
この契約書にキミが
押すといい…

そうすれば
保険金は全てキミの
ものだ!



ほら…これが私の
特別制の実印だ!



でもこの印鑑は
使い方が特殊でね…



いやあつ
何を…



ズッゴッゴッ…!!

ゴッ
ゴッ
ゴッ



ここに入れて
使うんだ…

今から入るように
ほぐしてあげよう…!!





なんでそんなにゆっく〜り…
ねっとう…優しく舐めるのあ〜!!

何かが這いまわっている
みたい…!!!



ほら大丈夫…
大丈夫だよ…



く…はあ……

何…なんなのよ…
これえ……!!!



恥ずかしがる事はない…
この淫靡な音はキミが
生物の牝として男を
虜にしようとしている
音なんだよ…



そんな…わたし…
いや…

知らないおじさんに
オッパイ舐められて…
感じてるの…!?

いやああああッ!!



だんだんほぐれて
きたようだ…
その証拠に音が
聞こえてきたよ!



さあもつと
いやらしい音を立てて
私を夢中にさせてくれないか...

自分を開放して
快感に身を任せれば
キミはもつと魅惑的に
なれる!

ああ...
なんてなの...
初めての男の人の愛撫が
気持ちいいって感じる...
これって...レロプ
されているのよね...!?



こんなふうにならたら
わたし...変な気分にな
っちゃう...!!

だけど
指と舌が
これ以上無い
くらいに
優しくて...!!



さあ...
直に触ってあげよう...

キミの本性が私を陥落させる
ために...いやらしい臭いを
プンプンさせ始めた
この雌穴を...!

きゅん...!!



だめ…だめえお願い…
やめて…

…何かがきちゃう…
やめてえっ…!!

おや…?
キミは彼氏に
イカせてもらった事は
無いのか?

やはり素晴らしい
素材だったようだ!

キミの股間から滴る
液体がさつきより
ネバってきたよ

人生で初めての
エクスタシーまで
もう少しだ…!

そんなの…いや…
正夫さんになって
まだ…

ひあっ…

誰か助けて…

ダメエ…
もう来ちゃうっ…

す…ぐ…い…の…が…来…ち…や…う…っ…!!



正夫さん……

助けてえッ!!



その日
わたしは
果てることなく

指でイカされ
続けた——



ふむ……

さすがに今日は
限界のようだね……



う……

あ……



クワッ



その様子じゃ
契約の話は無理だね

今日はもう
帰りなさい

契約書は預かっておくから
印鑑を押したくなったら
いつでも訪ねてきなさい

何を…

…ここにはもう
二度と来ません…!!

…保険金
欲しさにはない

いやっ…!!

この身体に刻まれた
快感が忘れられなくて
またここに来る!!

いや…
キミは来る…!!

そんなこと
あるわけ…!!

あああ
あああ
あああッ!!!

あつ…
あつ…
ああ…



…ジュジュ

…ほら 動かないで…!

パァァァァ









春野さん
あなたバカなのっ!?

昨日一日かけて
契約取れなかった!?

す…すみません
染井野先輩…

丸木戸さんは
美容業界で
いくつもの会社を
経営している
やり手のよ!

うまくやればこの先
いろんな人脈を
紹介してくれて…
あなたは一生この会社で…

いえ…他の会社に
移ったとしても…
私の虎の子の案件
紹介してあげたのに!!

すみません…
わたしには…

…無理みたい
です…

ダメよっ!!
必ず契約してきなさいっ!

あなた私に
恥をかかせる気っ?
丸木戸さんは乗り気
だったっていうのに!!

そんな…

SEXはしていないけど
無理矢理
手でイカされ続けて…

そんなこと……!!

わたしは丸木戸にシロブされた……

でもそれより
シヨックなのは……

わたしがそれほど
落ち込んでいない事よ……!!

それどころか
あの時の事を思い出すと感じるのは……

心地よい疲労感と
満足感!!

そんな……

身体が勝手に反応して……

溢れてきちゃったの……!!

ダメよ……絶対……
あの家に近づいたら
まずい事になる……!!

なのに
わたし……一体
どうしちゃったの……!?

はあ

はあ……







待って…
今外すから…



はあっ…
はあっ

うっ…



…何も感じない…



おやすみ

おやすみなさい…



…以前は
快感は無くても
幸せな気持ちに
なれたのに…

正夫さんに
触られても
何も感じない…!!



なんとかしなくちゃ……



どうしよう……
こんな気分のままじゃ
何もできない……

何も手につかない……!!



あんな事が
あったから……!?



自分が
おかしくなる……



普通に契約を取って帰って
全部終わりにする……!!



……来てしまった……

でもこれは染井野先輩の
顔を立てるため……
自分の気持ちに整理を
つけるため……!!

敏感になりすぎたカラダは…

淫部をひと舐めされただけで

絶頂へ誘われ!?

イッたね…期待して
いなかったわりには…
ひと舐めで…

んあ…

ああ…

次回予告

「挿入れたら本当に契約してくれますか…？」
生保のお姉さんをネトる調教浮気SEX(1)

著者 友梨かもめ

発行 カゲキヤ出版

本書の無断転載・複製等は著作権法上禁止されております。